

第32回 区民車座集会 取組発表団体・事例概要一覧

2017年12月17日
川崎市

	取組発表団体	連携先	事例概要
1	はっぴわーく (多摩区登戸)	石井梨園 (多摩区登戸)	<p>梨もぎ体験をきっかけに、梨農園から販売規格に合わない梨を好意で譲ってもらえることになり、梨を材料としたジャム製造が始まった。</p> <p>JR東日本横浜支社が行っている南武線の活性化プロジェクトで紹介されたことで販路・販売量が拡大し、地元「多摩川梨」のPRにも繋がっている。</p>
2	多摩川あゆ工房 (多摩区中野島)	カリタス女子中学高等学校 アンジェラスの会 (多摩区中野島)	<p>カリタス女子中学高等学校の文化祭や多摩川あゆ工房が主催する「あゆ祭り」等を通じて古くから相互の交流がある。</p> <p>今年の文化祭では、オーダーメイドの焼き菓子を両者が話し合って作ったことで、例年よりも多くの売上があった。こうした地域に根差した取組を続けていることで、最近では遠方からの注文も増えている。</p>
3	いっぽ舎 (多摩区登戸)	株式会社 研進 (神奈川県平塚市)	<p>総合レンズメーカーHOYAが、エコ事業の一環としてレンズケース回収を行い、お礼の品として福祉事業所が作製した品物を配布する取組を行っている。</p> <p>その取組について(株)研進が仲介したことで、いっぽ舎のアクセサリが選定された。いっぽ舎にとっては大量の受注ではあったが、利用者も積極的に取り組み大きな成果となった。</p>
4	はぐるま共同作業所 (多摩区菅馬場)	CARPE DIEM カルペディエム (多摩区登戸)	<p>同法人が宮前区稗原で農園を運営しており、ハーブなどの農作物をレストランに卸している。</p> <p>今年の4月から、当該レストランのシェフが、料理での失敗の中から学び、事業所運営にも活かしてもらいたいとの思いもあり、同作業所を訪れて商品開発を兼ねた料理教室を行っている。</p>